



日本アビオニクス株式会社  
東京都港区西新橋3-20-1

もうプロジェクタとは呼ばせません！

**世界初！ ホワイトボード・スキャナー・書画カメラ機能を一台に集約**

**プレゼンテーションソリューションを提供する新シリーズ**

**「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」発売**

\*2004年11月現在、当社調べ

## *Intelligent Projector* **iPシリーズ**



日本アビオニクス株式会社(社長:柴 宏、資本金:51億45百万円)は、企業の会議や教育現場で好評いただいている簡単・便利な書画カメラ内蔵の液晶プロジェクタ「マルチプロジェクタ」の新シリーズ、「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」を3機種同時に発売いたします。

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、従来の機能をそのままに、さらに便利な新機能を追加しました。

主な機能として、従来の印刷物や立体物をそのまま投射できる「**実物投射機能**」に加え

1. 投射画面を、ホワイトボードの代わりにできる「**ホワイトボード機能**」
2. 実物投射画像をパソコンへ取り込む「**スキャナー機能**」
3. 投射中の実物投射画像や、パソコン画像に書き込みを行える「**書き込み機能**」
4. 書き込みを行った状態をそのまま保存できる「**データセーブ機能**」

を一台に集約し、まったく新しいプレゼンテーションの世界を提供します。

当社では、平成6年より、「マルチプロジェクタ MPシリーズ」として高解像度書画カメラを内蔵した液晶プロジェクタを販売してまいりました。このMPシリーズの、パソコン、ビデオだけではなく印刷物・写真・立体物が投映できるプロジェクタというコンセプトは、これまでのプレゼンテーションを変えるツールとして、企業を始め、文教市場など様々な分野で、幅広くご導入いただいております。

今回、発表いたします「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、高解像度書画カメラ内蔵でパソコン無しでも簡単に使えるというこれまでのMPシリーズの機能を発展させパソコンとの連動機能を追加することにより、一台で多彩なプレゼンテーションを可能とした新シリーズです。

この新シリーズのラインアップとして、打ち合わせスペースや学校の教室で気軽にお使いいただけるエントリーモデル「iP - 25」、あらゆるプレゼンテーションに対応するスタンダードモデル「iP - 55」、4,500ルーメンの高輝度を実現したハイエンドモデル「iP - 750」の3機種を取り揃えました。

当社では、今回発売いたします「iPシリーズ」により、お客様へ新たなプレゼンテーションソリューションをご提供して参ります。

## < 概要 >

| 商品名                                                                                                             | 型名       | 希望小売価格(税別) | 発売日   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------|-------|
| インテリジェント プロジェクタ<br>iPシリーズ<br> | iP - 25  | 560,000円   | 12月1日 |
|                                                                                                                 | iP - 55  | 850,000円   |       |
|                                                                                                                 | iP - 750 | 1,100,000円 |       |

## < 主な特長 >

### 200万画素高解像度書画カメラ搭載

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、様々なドキュメント類や立体物などの投映に威力を発揮する、高解像度200万画素の書画カメラを内蔵しています。

書画カメラで読み取った画像データは、本体内部のメモリに一時的に最大32枚まで保存することが可能です。保存したデータは、本体操作により、サムネイル表示から読み出して投映することが出来るので、再度資料を置き直す必要がありません。

さらに、様々な原稿に対応できるA4縦表示機能や、新聞等の微細な文字を拡大してもつぶれることなく表示できる6.25倍までのデジタルズーム機能など、機能も充実しています。

### パソコンとの連動機能

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」とパソコン(\*)をUSB接続すると、書画カメラ画像をパソコンに取り込むことができます。本体付属のケーブルで接続するだけで専用ソフトウェアが起動するため、ドライバソフトのインストールは不要です。

\*対応OS:Windows®2000 SP3以上、XP SP1以上

・書き込み機能:投映中の実物投映画像や、パソコン画像に書き込みを行えます。

・ホワイトボード機能:パソコンに接続した液晶ペンタブレットやマウスを使って、ホワイトボードに書き込むようにプロジェクタの投映画面にリアルタイムに書き込みを行えます。また、キー入力も可能です。

・スキャナー機能:iPシリーズ本体の書画カメラで読み取った画像を、パソコンへ取り込みます。

(解像度:1,600×1,200ドット、ファイル形式:Exif JPEG)

・データセーブ機能:書き込んだ内容もそのままJPEG画像でデータ保存できます。そのため、保存したデータを議事録としてメール配信も可能です。

### **ご用途に合わせてお選びいただける、3機種の製品ラインアップ**

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、次の3機種をご用意しています。

iP - 25: 明るさ 2,000ルーメン、打ち合わせスペースや学校の教室でお使いいただける、エントリーモデル

iP - 55: 明るさ 3,000ルーメン、あらゆるプレゼンテーションに対応した、スタンダードモデル

iP - 750: 明るさ 4,500ルーメン、広い会場でも明るい画面を得られる、ハイエンドモデル

### **表現力に差を付ける、多彩なプレゼンテーション支援機能**

「インテリジェント プロジェクタ iPシリーズ」は、あらゆるプレゼンテーションの場面で役立つ便利な機能を搭載しました。

・ポインタ機能: 投映画面にレーザーポインターに替わるポインタを表示し、リモコンまたは本体操作で自由に動かすことができます。

・画面ミュート機能: 会議で議論に集中したい時など画面の明るさが気になる場合、投映画面を一時遮断することができます。

・キーストン補正機能: 投映角度による画面の歪みを、本体のチルトフットを調整することなく補正できます。(iP - 25: 垂直  $\pm 15^\circ$ 、iP - 55、iP - 750: 水平  $\pm 10^\circ$ 、垂直  $\pm 15^\circ$ )

・教室や会議室での使用に便利なスピーカー内蔵

お問い合わせ: 日本アビオニクス株式会社

電子装置営業本部 MP営業部 布施・藤巻

電話 03 - 5401 - 7377

URL <http://www.avio.co.jp/>

## < 主な仕様 >

| 型名           |          | iP-25                                                   | iP-55                                | iP-750                               |
|--------------|----------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 液晶パネル        | サイズ      | 0.7形×3(枚)                                               | 1.0形×3(枚)                            | 1.3形×3(枚)                            |
|              | 画素数      | 786,432画素(1,024×768)×3枚 総画素数2,359,296                   |                                      |                                      |
| 投映レンズ        |          | マニュアルズーム<br>(1～1.2倍)                                    | マニュアルズーム<br>(1～1.25倍)                | マニュアルズーム<br>(1～1.3倍)                 |
| 光源           |          | 180W超高压水銀ランプ                                            | 260W超高压水銀ランプ                         | 300W超高压水銀ランプ                         |
| 画面サイズ        |          | 最小32形～最大300形                                            |                                      |                                      |
| 投映距離         |          | 1.5～11.3m                                               | 1.4～13.9m                            | 1.4～13m                              |
| 色再現性         |          | フルカラー(1677万色)                                           |                                      |                                      |
| 明るさ(*1)      |          | 2,000ルーメン                                               | 3,000ルーメン                            | 4,500ルーメン                            |
| 表示可能解像度      | RGB信号入力時 | 1,024×768ドット(1,280×1,024ドット圧縮表示)                        | 1,024×768ドット(1,600×1,200ドット圧縮表示)     |                                      |
| 実物投映部        | 読取機器     | 200万画素カラーCCDカメラ                                         |                                      |                                      |
|              | 読取サイズ    | 288×216mm(A4サイズ相当)                                      |                                      |                                      |
| スキャナ出力       |          | Exif JPEG(1,600×1,200ドット)                               |                                      |                                      |
| 入力端子<br>(映像) | PC       | ミニD-SUB15ピン×1                                           | ミニD-SUB15ピン×2                        |                                      |
|              | ビデオ      | RCAビデオジャック×1、Sビデオ端子×1(S端子優先)、<br>ビデオ信号方式:NTSC、PAL、SECAM |                                      |                                      |
| 入力端子<br>(音声) | PC       | ステレオミニジャック×1                                            | ステレオミニジャック×1                         |                                      |
|              | ビデオ      | RCAビデオジャック×1(ステレオ)                                      |                                      |                                      |
| 出力端子(映像)     |          | -                                                       | ミニD-SUB15ピン×1                        |                                      |
| 出力端子(音声)     |          | -                                                       | ステレオミニジャック×1                         |                                      |
| 音声出力         |          | 2Wモノラルスピーカー                                             | 1W+1Wステレオスピーカー                       | 2W+2Wステレオスピーカー                       |
| USB端子(*2)    |          | 1系統 USBコネクタ (Mini Bタイプ)                                 |                                      |                                      |
| キーストロ補正      |          | 垂直 ±15°                                                 | 水平 ±10°、垂直 ±15°                      |                                      |
| 使用環境         |          | 温度0～35℃、湿度 20～80%(ただし結露無き事)                             |                                      |                                      |
| 電源           |          | AC100V±10% 50/60Hz                                      |                                      |                                      |
| 消費電力         |          | 290W                                                    | 390W                                 | 450W                                 |
| 外形寸法         |          | 310(W)×405(D)×140(H)mm(突起部含まず、カバー含む)                    | 400(W)×315(D)×145(H)mm(突起部含まず、カバー含む) | 390(W)×380(D)×190(H)mm(突起部含まず、カバー含む) |
| 質量           |          | 約5.6kg                                                  | 約7.3kg                               | 約8.5kg                               |

(\*1) JIS X 6911:2003デジタルプロジェクタの仕様書書式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

(\*2) USB端子はすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報は内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。本文に記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。